

2024年度卒業期における学生アンケート

皆さん、御卒業おめでとうございます。

本学で学んだ経験を活かし、それぞれの進路において皆さんがおおいに活躍されることを期待しています。

青森公立大学は、皆さんの母校としてこれからも発展していくよう努力してまいります。

そこで、今後の大学運営の改善に反映させるため、皆さんの入学から卒業までを振り返り、以下のアンケートの回答にご協力をお願いいたします。

2025年2月 青森公立大学 学長 神山 博

アンケートの全体構成について

- (1) 本アンケートは記名式になっています。これはアンケートの回答に対して、大学として責任を持って把握し必要に応じた改善をするためです。当然のことながら、個人が特定できない形で学内会議に利用させていただきます。皆さんの率直な意見や要望が、青森公立大学をより良くするための材料資料となります。
- (2) このアンケート用紙は次のセクションから構成されています。
 - ① ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に基づく達成度に関する質問
 - ② 学修関連の質問
 - ③ 学修以外の学生生活関連の質問
 - ④ キャリア形成関連の質問
 - ⑤ 自由記載欄

質問1 回答者自身について

学籍番号を入力してください。

氏名を入力してください。

①ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に基づく達成度に関する質問

質問2 本学のディプロマ・ポリシーについて、各項目の達成度はいかがですか。あてはまる箇所を選択してください。

【ディプロマ・ポリシー4項目】

1: 経営学・経済学分野における知識を体系的に学び、複雑化する現代社会を複眼的な視点で捉えることができる。

まったく達成できていない 1 2 3 4 5 十分達成できた

2: その専門性を自己存在や社会・文化および自然に関する学びと関連させて深め、より統合的に把握された理解へと進展させることができる。

まったく達成できていない 1 2 3 4 5 十分達成できた

3: 社会生活を営むうえで必要なコミュニケーションや情報リテラシー等の技能を身につけるとともに、地域社会の一員としての自覚をもち、自己を律し他者と協働して、地域社会の発展のために積極的に関わることができる。

まったく達成できていない 1 2 3 4 5 十分達成できた

4: 得られた知識や技能を活用して、自らの課題を発見し解決しようとする姿勢を保持し、自分自身の生き方の根源を見つめつつ、生きることが学ぶことであるかのように、生涯にわたって学びを続けることができる。

まったく達成できていない 1 2 3 4 5 十分達成できた

②学修関連の質問

質問3 授業科目・教育方法・教育内容など、本学における学修面を振り返り、どのようなことが身についたと思いますか。あてはまるものすべてにチェックを入れてください。

- 自らの頭で考えることが多くなった。
- 専門的な知識が得られた。
- 経営・経済にまたがる学際的な知識が得られた。
- 物事を科学的に考える能力が向上した。
- 物事を複眼的な視点で捉えるようになった。
- 問題発見・解決の能力が向上した。
- 職業上に役立つ知識や技術が身についた。
- 専門的な知識を日常生活へ関連づけられるようになった。
- コンピュータなどの情報活用能力が向上した。
- 外国語能力が向上した。
- コミュニケーション能力が向上した。
- 教養が身についた。
- 多様な文化の理解が深まった。
- 特に何かが身についたとは思わない。
- わからない。
- その他()

質問4 本学における学修面を振り返り、全般的な満足度はいかがでしたか。あてはまる箇所を選択してください。

不満である 1 2 3 4 5 満足している

質問5 学修面および関連設備に関し、青森公立大学はどの分野を充実するのが望ましいと思いますか。あてはまるものすべてにチェックを入れてください。

- 経営学や経済学の専門的教育
- 経営・経済にまたがる学際的な教育
- フィールドワークや体験を重視する教育
- 資格取得に結びつくような教育
- 教えるべきことの厳選や徹底
- 少人数教育
- 情報教育
- 教養教育
- 外国語教育
- コミュニケーション教育
- リメディアル教育(高校までの復習)
- 履修相談など、履修関連の支援体制
- 学修アドバイザーなどの学修支援体制
- 教室やコンピュータなどの教育施設設備
- 図書館
- 掲示板やホームページなど、大学から学生への情報伝達システム
- わからない。
- その他()

③学修以外の学生生活関連の質問

質問6 課外活動などを含め、大学での学生生活を振り返り、どのように人間的に成長したと思いますか。あてはまるものすべてにチェックを入れてください。

- 社会の一員としての自覚をもち、地域社会と積極的に関わるようになった。
- 「生きること＝学ぶこと」が理解でき、生涯にわたって学びをつづける姿勢が身についた。
- 創造的な発想力が養われた。
- 真実を探るための批判的思考力が高まった。
- 他人との協調性が高まった。
- 既成概念にとらわれず挑戦する柔軟な心が養われた。
- 公德心や倫理観が高まった。
- 学んだことを他者や社会へ役立てようとするようになった。
- 自分とは異なる考えや価値観を持つ他人を受け入れられるようになった。
- 社会的責任を踏まえた行動力が養われた。
- 生活面での自己管理能力が向上した。
- 特に成長したとは思わない。
- わからない。
- その他()

質問7 学修以外の学生生活(課外活動、福利厚生など)に関し、全般的な満足度はいかがでしたか。あてはまる箇所に○をつけてください。

不満である 1 2 3 4 5 満足している

質問8 学生生活および関連設備に関し、青森公立大学はどの分野、どの支援を充実させることが望ましいと思われますか。あてはまるものすべてにチェックを入れてください。

- 食堂
- 売店
- その他の福利厚生施設(学生交流施設など)
- 育英・奨学制度
- スポーツに関連した部活・サークル活動
- 文化や研究など、スポーツ以外の部活・サークル活動
- 外部の人による講演
- 国際交流
- 他大学との学生交流
- ボランティア活動
- アルバイト情報
- 学生生活支援に関するアドバイザー制度
- メンタルヘルス相談やハラスメント相談など、相談支援体制
- 同窓会
- わからない。
- その他()

④キャリア形成関連の質問

質問9 就職活動や就業体験などに関し、本学のキャリア形成支援を振り返り、役立った項目を選んでください。あてはまるものすべてにチェックを入れてください。

- 相談員からのアドバイス
- 求人情報や企業情報
- 面接トレーニング
- キャリア教育科目・講座
- 就職ガイダンス
- 企業説明会
- インターンシップ
- 特に役立ったものはなかった。
- わからない。
- その他()

質問10 本学のキャリア形成支援を振り返り、全般的な満足度はいかがでしたか。あてはまる箇所を選択してください。

不満である 1 2 3 4 5 満足している

質問11 キャリアセンターの利用に関し、あなたはどれくらい利用しましたか。

- 頻繁に利用した。
- 数回利用した。
- 利用しなかった。

質問12 キャリア形成関連に関し、青森公立大学はどの分野、どの支援を充実させることが望ましいと思いますか。あてはまるものすべてにチェックを入れてください。

- 相談員からのアドバイス
- 求人情報や企業情報
- OB との交流会
- 面接トレーニング
- キャリア教育科目・講座
- 職業適性検査の支援
- 就職ガイダンス
- 業界ガイダンス
- 企業説明会
- インターンシップ
- 公務員講座
- わからない。
- その他()

⑤自由記載欄

質問13 その他、前項までの質問に対する理由・意見も含め、青森公立大学に関することを自由に記述してください。

最後に

質問14 所属学科を選択してください。

- 1:経営学科
- 2:経済学科
- 3:地域みらい学科

回答完了後、下の『送信』ボタンを押してください。(プレビューは表示されず、そのまま送信されますので注意してください。)

ご協力、誠にありがとうございました。